

登録コード	A3595469	開講年度	2026				
授業科目	専攻研究Ⅱ					担当教員	上原 三知
英文授業名	Thesis ResearchⅡ						
単位数	5	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ						
	【2022年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を修得している				⇔	ランドスケープデザインの専門的な知識や研究能力を獲得する。	
	【2022年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				⇔	ランドスケープデザインの地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を獲得する。	
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ						
	【2024年度以前カリ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				⇔	ランドスケープデザインの専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を獲得する。	
	【2024年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				⇔	ランドスケープデザインの地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に沿った問題解決方法を理解し、その実践に必要な能力を獲得する。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、防災減災						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	テーマについてレビューを行い，解決する手法について吟味する。適切な手法に基づきデータを収集する。						
(5)授業計画	4月～5月：ゼミ形式で情報を収集し，整理する。 6月～7月：データの収集と解析 / 授業アンケート						
(6)自主学習の指針	自主的に論文を収集し，研究計画を立案する。研究方法に関し指導教員との議論を重ねる。						
(7)成績評価の基準	研究の計画性，研究に取り組む積極性，担当教員との議論の頻度，スケジュール管理によって評価します。						
(8)事前事後学習の内容	海外の研究論文を中心に関連する情報を収集する。						
(9)テストやレポートの予定	ゼミのみを行う。						
(10)成績評価の方法	ゼミの発表，経過報告会のプレゼンテーションとその資料によって評価します。なお参加が不足する場合と毎月の締切が守られない場合には不可とします。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	上原三知:ueharam@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	研究計画に関する綿密な打合せを必要とする。						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	理系の作文技術						